

世界の国を知る 🌐 世界の国から学ぶ

わたしたちの地球と未来

 ホンジュラス共和国 



【表紙の写真】

(右上) オコテペケ市全景



松田泰生

(左下) 川で遊ぶ子どもたち



小川啓子

Contents

01 こんな想いを込めました!

02 こんな教材です!

03 なぜホンジュラス共和国?

第1章 ホンジュラスってどんな国?

=マヤ文明の歴史と自然あふれる国=

05 ホンジュラスってどんな国?

07 ホンジュラス なんでもウソ・ホントクイズ

09 ホンジュラスの食べ物

11 ちょっとブレイク

～WFP学校給食プログラム

～うちの学校のメリエンダ(軽食)～

第2章 ヘえ～! ホンジュラスと日本

13 似ているところ・違うところ ～学校編～

15 算数でつながる日本とホンジュラス

17 世界遺産から知るホンジュラス

19 ちょっとブレイク ～ホンジュラスの祝祭日～

第3章 一緒に考えよう! こんな課題

21 児童労働 VS 子どもの権利

23 「子どもの権利」チェックシート!!

24 資料「子どもの権利条約」

24 ちょっとブレイク

～青年海外協力隊小川さんからのホンジュラス便り～

25 温暖化・自然災害・貧困のつながり

27 参考資料「もっと知ろう! 児童労働」

～どうして子どもが働かなくてはならないの?～

第4章 そして未来へ

29 世界を変えるスピーチ

31 この星をこれ以上こわし続けないで

～12歳の少女が地球サミットで語った伝説のスピーチ～

★参考資料★

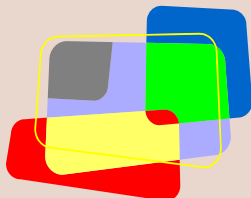
35 目で見るホンジュラス

37 ホンジュラス地図

39 参考文献・データ等の出典

39 ご協力いただいた方たち

39 2009年度教材作成チーム



こんな想いを込めました！

愛知万博で体験した国際交流の楽しさを広げていきたい/つなげていきたい/
そんな想いが本書作成のきっかけでした。



● 国際交流は楽しい！

『世界大交流』をうたった2005年愛知万博。120カ国の文化や生活に触れたり、いろいろな国の人たちと話をしたりすることは、とても楽しい経験でした。『国際交流』は決して難しいことではありません。自分の視野を広げ、他者を尊重する力を育むことにもつながり、そうした力は多文化共生社会を実現するためにも欠かせません。そんな国際交流の楽しさ、大切さを愛知から発信していきたいと考えました。

● 人の顔が見える教材をつくりたい！

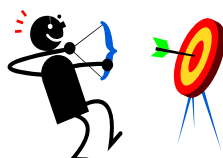
「日本ってこんな国」「日本人ってこんな人」って決めつけられて違和感を感じた経験はないでしょうか？ 国全体の概要を知ることもちろん大切ですが、何となく持っている固定概念をもしかしたら裏切るような、「へえ〜。こんな一面もあるんだ」と意外に思えるような、そんな教材をつくりたいと考えました。そうすることによって、「わたしたちが世界のことをいかに知らないか」ということや「普段見聞きしている情報はほんの一面にすぎない」ということに気づいてもらうとともに、そこに住んでいる人々を身近に感じてもらえたらいいと思います。

● 世界の国から学ぶ！

どんな国もいいところ、悪いところ、いろいろな面を持っています。何が幸せなのか、「豊か」の基準は何なのか、といった価値観もさまざまです。例えば、途上国だから「かわいそうな国」ではありませんし、紛争があるから「こわい国」でもありません。日本にもたくさん問題があります。様々な国の、特にすばらしいところを知ることによって、対等な関係をつくるとともに、自分たちの地域や生活をふりかえることができると考えました。国にも人にも文化にも優劣はないことを踏まえて、お互いに学び合える関係ができればいいと思います。

● 未来を創るのはわたしたち！

地球はさまざまな課題を抱えています。環境や人権や平和など、日本も無関係ではありません。地球に住む一人ひとりがそれらの課題に取り組まなければ、よりよい未来を創ることはできないのです。そしてよりよい未来を創るためには、今、地球で起きていることは何なのかを知り、それが自分とつながっていることに気づくことが大切だと考えました。本書に掲載されていることは、地球で起きていることのほんの一部ですが、それらを通して感じたこと、気づいたことが未来につながっていくといいと思います。



こんな教材です！

次のようなことを考えて作りました。

●ファシリテーター・先生用の教材です

内容については、小学生高学年以上を対象としています。本書自体は、ファシリテーター（参加型プログラムの進行役）や先生に使っていただくための教材となっています。ことば遣いなど、対象に合わせて直してください。必要に応じてコピーし、配布していただいても結構です。

●参加型で使うことができる教材です

情報・知識を聞くだけでなく、考えたり、作業をしたり、話し合ったりすることによって楽しく学べるとともに、その中で何かを感じたり、気づいたりしてもらえそうなプログラムにしました。基本的には4～6人のグループに分かれて行うプログラムになっています。必ずしも正解があるものばかりではありません。参加型のプロセスを大切にいただければと思います。

●きっかけづくりの教材です

本書で紹介したのは、ホンジュラス共和国のほんの一面です。本書だけでホンジュラスのすべてがわかるわけではありません。ホンジュラスに親しみを感じ、関心をもってもらうと同時に、自分たちの地域をふりかえり、地球的課題を考えるきっかけとして活用してください。

●使い方は自由です

とはいうものの、使い方は自由です。もちろん、最初から順番にやる必要はありません。対象に応じてプログラムの進め方を変えたり、時間的な条件によって短縮したりするなど調整することもできます。参加者にあわせてどんどんアレンジして使ってください。巻末に参考資料を掲載していますので、最新のデータが必要なときや、もっと深めたいときは、活用してください。

●カラーデータ・写真はダウンロードできます

カラーデータ・写真については、（財）愛知県国際交流協会のホームページからダウンロードできます。ただし、著作権は出典元または（財）愛知県国際交流協会に帰属します。学校関係や国際交流団体等が教育の目的で非営利に使う場合に限り、活用していただけます。

●本書の構成とマークの見方

基本的に、1項目2～4ページで掲載しており、実際に使っていただくプログラムと、それに関する説明とで構成されています。それぞれのプログラムの「ねらい」も記載していますので、参考にしてください。また、ページの下段に掲載している一口コラムは、プログラムとは関係なく、ちょっとおもしろい情報や用語の意味などです。必要に応じて活用してください。なお、本書で使っているマークの意味は次の通りです。



参加型のプログラムです。
必要に応じてコピーし、配布してください。



プログラムで模造紙を使います。



プログラムに関する説明です。
ファシリテーター・先生用です。



プログラムでマジックを使います。



プログラムのねらいです。



プログラムで付箋を使います。



ちょっとブレイク！一口コラムです。



プログラムでA4用紙を使います。
裏紙等を活用してください。



プログラムに使う資料です。
必要に応じてコピーし配布してください。



データ等の出典です。



コピーし、カード等に切り離して
使ってください。



写真の撮影者です。



なぜホンジュラス共和国？

始まりは、2005年愛知万博「一市町村一国フレンドシップ事業」

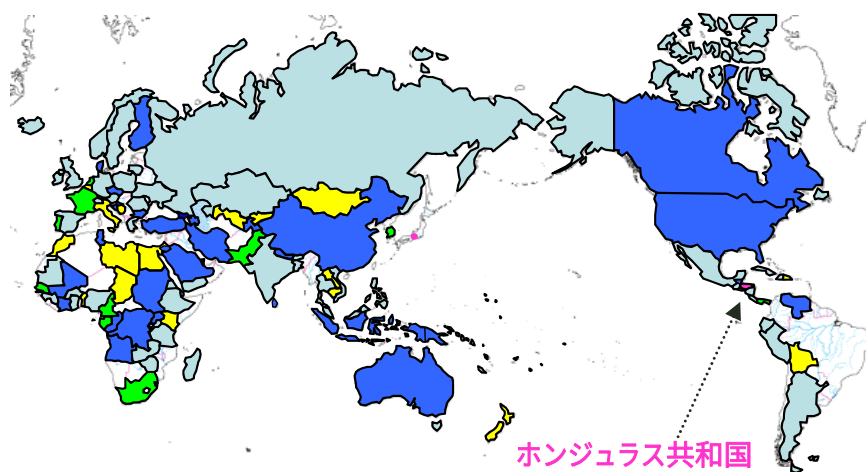
2005年に開催された愛知万博の会期中愛知県内の市町村は、公式参加国120カ国（日本を除く）のホームシティ・ホームタウンとして、地域ぐるみのホスピタリティあふれる受入を行いました。この取り組みを「一市町村一国フレンドシップ事業」と言います。このフレンドシップ事業では次の5つのことをねらいとしました。

- 世界各地から訪れる人々に日本や日本人を理解してもらう
- 迎え入れる地域の人々に、交流を通じて、世界には多様な価値や文化があることを知ってもらう
- 万博会場内だけではなく、地域でもてなすことで、万博を相互交流を深めるための大きな舞台とする
- 地域文化を世界に発信することにより、各地域が自らの文化を再発見し、地域のあり方や発展の方向性について学ぶ機会とする
- 地域に根ざした「人」と「人」との交流を万博終了後も引き継ぎ、世界の人々をつなぐ架け橋としてさらに発展させる

この「一市町村一国フレンドシップ事業」をさらに広げ、つなげていこうと作成したのがこの教材です。
そして、ホンジュラス共和国のホームシティは、豊橋市でした。



愛知万博／中米共同館



- 本教材
- 2009年度教材作成予定の国
- 2008年度教材作成の国
- 2007年度教材作成の国
- 愛知万博公式参加国

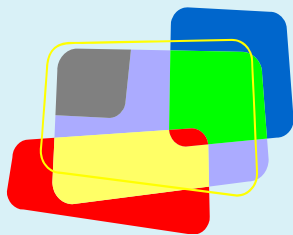
2009年度作成 予定 (33カ国)	アゼルバイジャン共和国 アメリカ合衆国 アンゴラ共和国 イラン・イスラム共和国 インドネシア共和国 ウガンダ共和国 オーストラリア連邦 カナダ グルジア コートジボワール共和国 コンゴ共和国 サントメ・プリンシペ民主共和国 スーダン共和国 スリランカ民主社会主義共和国 タイ王国 タジキスタン共和国 中華人民共和国 チュニジア共和国 デンマーク王国 トルコ共和国 ネパール連邦民主共和国 パプアニューギニア独立国 フィンランド共和国 ブルガリア共和国 ベネズエラ・ボリバル共和国 ベリーズ ボスニア・ヘルツェゴビナ ホンジュラス共和国 マーシャル諸島共和国 マリ共和国 ヨルダン・ハシェミット王国 リトアニア共和国 ルワンダ共和国
2008年度作成 (20カ国)	イタリア共和国 ウズベキスタン共和国 エジプト・アラブ共和国 エルサルバドル共和国 カンボジア王国 キリバス共和国 キルギス共和国 ケニア共和国 サウジアラビア王国 大リビア・アラブ社会主義人民ジャマーヒリーヤ国 チャド共和国 ドミニカ共和国 ニュージーランド フィジー諸島共和国 ベナン共和国 ベルギー王国 ボリビア共和国 モロッコ王国 モンゴル国 ラオス人民民主共和国
2007年度作成 (10カ国)	オランダ王国 ガボン共和国 カメルーン共和国 セネガル共和国 大韓民国 パキスタン・イスラム共和国 パナマ共和国 フランス共和国 ポルトガル共和国 南アフリカ共和国



第1章

ホンジュラスってどんな国？

＝マヤ文明の歴史と自然あふれる国＝



ホンジュラスってどんな国？

① ホンジュラスのこと、どれくらい知っているかな？

① 世界地図の中からホンジュラスをみつけてみよう！



② ホンジュラスはどんなイメージ？ 人やものや風景、季節や食べもの…いろいろ想像してみよう！

③ なんだか似ているホンジュラスと日本の写真5枚です！ ホンジュラスの写真はどっち？

A



どちらもかまど！
ホンジュラスのはどっち？



B

一方は東京池袋の交番！
もう一方はホンジュラスの警察署！
どっちがどっち？



C

先住民族ペチ族の土壁と椰子の葉の屋根
の家はどっち？
岐阜県白川郷の合掌造りはどっち？



D

お誕生会の様子！
ホンジュラスではプレゼント入りのくす玉を
割ります。ホンジュラスはどっち？



E

ピラ と 井戸！
ピラはコンクリート製の水槽。ホンジュラスでは
ピラに水をためて、洗濯や食器洗いに使います。
さてピラはどっち？





P.5のこたえと解説です。



まずは、その国について実はよく「知らない」ということに気づき、関心を持つことから始めましょう。

ホンジュラスはどこにある？

1



ホンジュラスは、中央アメリカ中部に位置する共和制国家です。西にグアテマラ、南東にニカラグア、南西にエルサルバドルと国境を接しており、北と東はカリブ海、南はフォンセカ湾を経て太平洋に面しています。首都はテグシガルパです。「ホンジュラス」は英語の発音であり、スペイン語では「オンドゥラス」と発音します。この名の由来は、クリストファー・コロンブスが1502年にこの地に上陸しようとして、船の碇を降ろしましたが、海底まで届かなかったため、この地を "hondura"（スペイン語で「深さ」、「深み」を意味する名詞）と名付けたことによるという説が最も有名で一般的です。

ホンジュラスはこんなところ！

ホンジュラスの人々は、メスティーソ（混血）が90%で、インディヘナ（先住民）が7%、アフリカ系が2%、スペイン系が1%の、ほとんどがメスティーソ。公用語はスペイン語です。宗教は圧倒的にカトリックが多いですが、憲法上、信教の自由を保障しています。そして、ホンジュラスには、文化遺産と自然遺産が1件ずつあります。特にコパンのマヤ遺跡は観光地として有名です。

日本と似ている？ ホンジュラス！

- A** ホンジュラスのかまどは左。電気がない家庭では、かまどを使って料理をします。日本ではコンロを使うのが一般的ですが、古い様式ではかまどを使う家もあります。
- B** ホンジュラスのインティブカという町の警察署は右。お城のような形をしていてお洒落です。日本の交番もこたわっていて、池袋の交番はふくろうを表しています。
- C** ホンジュラスの先住民族・ペチ族の伝統的な住居は左。土壁とヤシの葉の屋根。暑い南部地方では寝室にベットはなく、戸外に設置されたハンモックで寝る家庭もあります。日本は岐阜県にある白川郷の写真です。
- D** ホンジュラスの誕生日のお祝い会写真は左。写真左上に釣られている動物のくす玉(中には飴などのお菓子が入っています)はピニャータ。誕生日を迎えた子どもが棒で人形が割れるまで叩きます。割れたら、お菓子を参加者がもらえるのが、お誕生日会の恒例行事です。日本では家族でのお誕生日会や幼稚園ではみんなでお祝いします。
- E** ピラは右。水のインフラが整っていないので、水道が止まることはしばしばです。水が出るときにためておくのが、このピラというコンクリート製の水槽です。どこの家にも必ずあります。左側は洗濯板のようなリブが付いていて、ここで洗濯をしたり、食器を洗ったりします。また、ピラ以外にも屋根に大きな水用タンクを設置している家も多いです。日本の家庭では、水が止まることはほぼありませんが、井戸水のように、湧き出ている水やそれを貯めておく貯水槽は今でもあります。



気候：雨季は6月から11月頃までで、主に午後から強い雨が降る場合が多く、夜は冷え込むことも。12月から5月頃までの乾季は日中の日差しが強いです。日本の5月のような気候が一年中続くイメージしてください。

ホンジュラス なんでもウソ・ホントクイズ

❓ 中央アメリカ中部に位置する共和制国家ホンジュラス!古代マヤの遺跡があるホンジュラス!クイズを通して、もっといろんなホンジュラスを知ろう!

① ホンジュラスは中央アメリカに位置する国。国旗の上下の青い帯部分は、太平洋とカリブ海を表している。



② ホンジュラスの国花は母の日に贈られることで有名なカーネーション。しかし、カーネーションが国花であること知っている国民は少ない。



③ ホンジュラスのお金の単位は「レンピーラ」。それはホンジュラスで一番高い山の名前に由来している。



④ ホンジュラスはバナナの栽培が有名で、かつては輸出品の3分の2をバナナが占めていたことから、「バナナ共和国」と呼ばれている。



⑤ ホンジュラスでは復活祭の一週間、牛や豚などの肉料理を一切食べないが、ささに煮たイグアナの肉はスープにして食べる。



⑥ ホンジュラスには、標高1700mに位置するエスペランサというまちがある。ホンジュラスで最も平均気温が低く、エスペランサとは、「寒い」という意味。



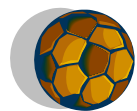
⑦ ホンジュラスはグアテマラ、エルサルバドル、ニカラグアと国境を接しているが、ニカラグアにつながる大きな橋には、日の丸のマークがついているものがある。



⑧ ホンジュラスは中南米の国で、フルーツが豊富。中でもパイナップルは、多くのホンジュラス人が庭で栽培するほど一般的。



⑨ ホンジュラスといえばサッカー!過去にはその情熱が炎いし隣国とのサッカー戦争が勃発したことも。今は平和条約を結び、2010年のワールドカップ出場権も得ている。



バレンタインデーは友情の日!?→ホンジュラスでは男性、女性の両方が、また、女性から女性、男性から女性へもプレゼントやメッセージカードを渡します。バレンタインデーは、愛(愛情)の日でもあり、友情の日でもあります。この日は日ごろの愛情に感謝し、伝え合います。



P.7のこたえと解説です。



ホンジュラスという国を多様な視点から理解する。

- 1 **○ ホント** 青は太平洋とカリブ海、白は国の統一と平和を表しています。中央の5つの星はそれぞれホンジュラス(中央)、グアテマラ(左上)、エルサルバドル(左下)、ニカラグア(右上)、コスタリカ(右下)をあらわしています。
- 2 **○ ホント** ホンジュラス人の中でカーネーションが国花だと知っている人は少ないようです。ちなみに、スペイン、モナコ公国の国花もカーネーションです。
- 3 **× ウソ** ホンジュラスの通貨は“レンピーラ”ですが、それは、1レンピーラ札に印刷されている英雄の名前でもあります。植民地時代スペイン人の侵略に勇敢に立ち向かったインディアンとして有名です。ちなみにホンジュラスで一番高い山は「セラケ山」で、標高は2,850mです。
- 4 **○ ホント** 政治経済でアメリカ資本のバナナ産業が大きな力を持ち、“バナナ共和国”ともいわれています。かつて輸出品の2/3をバナナが占めたこの国では、20世紀の始めより国内のバナナ農園の3/4がアメリカの二大フルーツ会社によって所有されていました。この二つの会社は国内に権益を広げ、主要な二つの政党を支配し、国内政治は彼らの利害で動かされるようになりました。このフルーツ会社の経理部長から大統領になった人までいます。
- 5 **○ ホント** セマナ・サンタ(聖なる週間)(→P.19)という復活祭の一週間、ホンジュラス人は肉料理を口にしません。この週には、鳥のささみのような味がするイグアナのスープや、魚とタマルと言う、トウモロコシで作った団子の大きいものを食べます。お昼にはそのタマルしか食べないこともあります。この週は仕事も休みになり町のお店も開いていません。人々はみんな故郷に帰り家族と共に過ごします。日本のお盆と似ています。
- 6 **× ウソ** エスペランサは「寒い」ではなく「希望」という意味。エスペランサは標高1700mの山岳地帯にあり、朝は5℃、日中は20℃と、基本的に熱帯性気候のホンジュラスの中では寒い地域です。
- 7 **○ ホント** ホンジュラスとニカラグアの主要な国境地点は3か所ありますが、一番西にあるグアサウレ橋は、日本の援助でできました。食料輸入・交通の大動脈であり、大変重要な役割を果たしています。
- 8 **○ ホント** 常夏のホンジュラスは、一年中トロピカルフルーツを手軽に食べることができます。特にパイナップルは多くのホンジュラス人が庭で栽培するほどポピュラーで、甘みが強く美味しいそうです。
- 9 **○ ホント** 1969年、エルサルバドルとホンジュラスの熱狂的なサッカーファンの間で起きた勝敗をめぐる小競り合いは、実際に国同士の戦争にまで発展してしまいました。両国が平和条約を終結するには10年以上の歳月がかかりましたが、82年には両国揃ってワールドカップ・スペイン大会に復帰しました。現在ホンジュラスは2010年に開催されるW杯南アフリカ大会の出場権を得ています。



ホンジュラスでは、マクドナルドは高級店!?

→大都市にしかなく、入り口には銃を持った警備員がいます。銀行や商店に警備員がいるのが普通。

ホンジュラスの食べ物

① ホンジュラスの人はどんなものを食べているのかな？

ホンジュラスの人が日常的に食べている食品は、とうもろこしや米、豆で、ほかにキャッサバやプランテン（調理用バナナ）など。メキシコなどと同様トルティーヤ（とうもろこしの粉を練って丸く薄くのばして焼いたもの）やタマーレス（とうもろこしの粉をおだんご状にして肉などと一緒にバナナの皮に包み蒸した料理）なども食べます。

ケシーリョ（溶けたチーズを乗せたトルティーヤ）、バレアダス（豆やチーズ、クリームをはさんだトルティーヤ）、タパドというキャッサバと肉のシチューや、タヤディータスというプランテンのフライ、塩とクミンをふりかけた青マンゴーのスライスなども人気の料理です。

フルーツも豊富で、特にパイナップルは、多くのホンジュラス人が庭で栽培するほどポピュラー。またコーヒーをはじめ、米と種子から作るオルチャータや、フルーツをミックスした牛乳などもよく飲まれます。

1



左の写真は、ホンジュラスでたくさん食べられているある果物を実らせるために、人工授粉しているところです。

さて、どんな果物でしょう？ その果物の絵を描いてみましょう。

2

A～Gの写真はホンジュラスの料理です。料理名と写真をつなげてみましょう。

A



B



C



D



E



F



G



ティクコ

ホンジュラスのちまき

ナンセ

黄色い果物でジュースとしても好まれている

エンチラーダ

揚げたパンにお肉や野菜をのせたもの

ソパ・デ・ガジーナ

鶏肉のスープ

お祝い事の食事

お肉や野菜にご飯、デザートまで、たくさん用意されます

アトール

甘い温かいジュース

ソパ・デ・モンドongo

内臓煮込みスープ



丸いケーキは四角いケーキ!?→丸いケーキを切り分けるとき、日本では中心から放射線状に切るのが一般的ですが、ホンジュラスでは格子状に四角く切るのが一般的です。



受粉直後のバナナでした！

① 答えは、バナナです。

バナナの生産地は、バナナベルト地帯と呼ばれる熱帯・亜熱帯地域に分布されています。ホンジュラスもその中のひとつの国。赤道をはさんで南緯30°から北緯30°の間で栽培されています。バナナは木ではなく、実際は2～10mの多年生の草です。半年ほど経つと花がつき、次第に花が垂れ下がり赤紫色のバナナハートと呼ばれる野菜になります。そして苞がめくれるとバナナの実があらわれて成長すると食卓に並ぶようなバナナの形になります。



どれがどれ？

②

A エンチラーダ

トルティージャ（トウモロコシ粉のクレープ）を油で揚げ、チーズをまぶしたものです。豆をつぶしたフリホーレスを塗ることもあります。学校の休み時間（メリエンダ）に、当番の母親がおやつとしてもって来ていました。

B テイクコ

塩と水で練ったトウモロコシの粉の中に、豆を入れてトウモロコシの皮でくるんで蒸したものです。タマルよりも小さめの大きさです。

C ナンセ

ナンセの季節は8～9月で、黄色い実をそのまま食べるとお腹を壊しやすいので、必ずよく洗ってください。季節になるとコメドール（定食屋）でナンセジュースを飲むことができます。

D ソパ・デ・モンドongo（左）

内臓煮込みスープ。牛の胃袋などの内臓から摂っただしで、野菜、バナナ、ハーブ類とココナッツミルクを加えて煮込んだスープです。写真右はトルティージャ。

E お祝い事の食事（写真は、クリスマスの食事）

左：ひき肉や野菜をいためたもの。中上：ごはん。ホンジュラスは水ではなく、油を入れて炊きます。中下：フルーツポンチ。バナナ、マンゴ、スイカなどが入っています。

F ソパ・デ・ガジーナ

鶏肉が美味しいホンジュラスでお薦めのメニューです。鶏から摂っただしで、野菜とハーブ類を加えて煮たあっさりスープです。トルティージャやご飯を入れてリゾート風にして食べる人もいます。

G アートル

古代マヤ時代から飲まれている温かい飲み物です。トウモロコシをすりつぶしてシナモンと砂糖で香りと甘みをつけて屋台で売っています。



独立記念日のパレードでは、ホンジュラスの伝統的かつ現在も欠かせない2大食材（フリホーレス：金時豆、マイース：トウモロコシ）で衣装を覆った少女の姿がみられました。





ちょっとブレイク



WFP学校給食プログラム～うちの学校のメリエンダ（軽食）～

青年海外協力隊ホンジュラス隊員（2007年） 森山美鈴さん、阿部尚子さん、井餘田伸子さんのレポートより

ホンジュラスでは、すべての学校ではありませんが、WFP（国連世界食糧計画）の「学校給食プログラム」の援助のもと、「メリエンダ」と呼ばれる簡単な食事が子どもたちに提供されます。料理を作るのはお母さんたち。配給される材料をもとに、腕によりをかけて作ってくれます。

さてさて、どんなメニューが出ているのか、各地の小学校で活動しているJICA青年海外協力隊員のレポートを見てみましょう。

「C.E.B.ニコラス・モンテス小学校」(森山美鈴さん)

私が活動している小学校では、トルティーヤ、ひき肉、じゃがいも、トマト、キャベツ、チーズなどの材料から作った「エンチラーダ」が人気メニューです。ホンジュラスで不足がちな野菜を取り入れた、ヘルシーな一品。余ったら取り合いになるほどの人気です。

また、人気メニューではありませんが、子どもたちはけっこう喜んで食べている料理に「アロス・コン・レチェ」があります。これは、米、牛乳、砂糖、シナモンなどの材料を使って作られ、簡単に言えば、ごはんに牛乳をかけたものです（日本では、この取り合わせはタブー?）。シナモンの香りがほのかにし、実はちょっとおしゃれな食べ物かも? と思うこともありますが、どんなに空腹でも、どんなに勧められても、私は食べません.....。

「ラモン・ロサ小学校」(阿部尚子さん)

私が活動している小学校では、「カトラーチャ」と呼ばれる、ホンジュラスで欠かせないトルティーヤとフリホーレス（小豆）を使ったシンプルな一品が、人気メニューです。シンプルながらも揚げたトルティーヤとこってり練られたフリホーレス（あんこのようだが塩味）の相性はばっちり。カトラーチャという言葉が、「ホンジュラス人」のことを指すだけあって、今日のメリエンダがカトラーチャだとわかると、子どもたちから歓声上がるほどの人気です。

「マヌエル・デ・ヘスス・スピラナ小学校」(井餘田伸子さん)

私が活動している小学校の、パステリート生地（小麦粉から作ったもの）、ひき肉、じゃがいも、チーズ、トマトソースなどを材料に作られた「パステリート」は、一度食べたらずめられません。ボリュームあり、栄養あり、食欲も増進! コーラとよく合うパステリートはいかが?



エンチラーダ

アロス・コン・レチェ

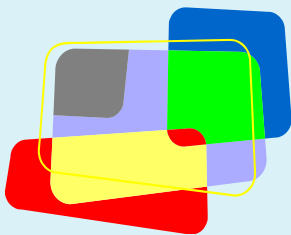
カトラーチャ

パステリート



第2章

へえ～！ホンジュラスと日本



似ているところ・違うところ ～学校編～

① ホンジュラスと日本、国も場所も違うけれど、学校の様子はどうだろう？

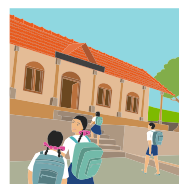
① ホンジュラスの学校には、授業参観はない!?



② ホンジュラスの学校は、日本と同じ4月から新学期が始まる!?



③ ホンジュラスの学校では、午前中に登校する学生と、午後から登校する学生がいる!?



④ ホンジュラスの義務教育は、小学校の6年間だけである!?



⑤ ホンジュラスでは、教室ではなく、青空教室といって外で授業を行っている!?



⑥ ホンジュラスの学校では、日本の算数の教科書が使われている!?



⑦ ホンジュラスは暑い国! 夏の間の体育といえば毎日水泳!?



⑧ ホンジュラスでは、小学校を卒業するための卒業試験がある!?



⑨ ホンジュラスの学校でも宿題がでる。家に帰ったら、教科書を開き、宿題と予習をするのは当たり前!?





- 1 **×
ウソ** ホンジュラスでも授業参観を行っています。しかし、ホンジュラスではもともと授業参観という習慣はありませんでした。2005年ごろから、JICA青年海外協力隊の活動として授業参観を行い始めています。
- 2 **×
ウソ** ホンジュラスでは2月に新学期が始まり、11月に終了します。12月・1月は年度末長期休暇です。
- 3 **○
ホント** 午前7時から12時までは全校児童の半数が登校して授業を行い、残りの半分の児童は昼の12時から夕方5時まで、という2部制になっています。校舎や教室、教員数の不足から、このようなシステムになっているということです。
- 4 **○
ホント** ホンジュラスでは、小学校6年間（7～12歳）が義務教育制度です。
- 5 **○
ホント** 都市部では学校といった建物の中で授業を行います。山間部などの地方に行くといまだガレージなどで青空教室（建物の外での授業）を行っています。
- 6 **×
ウソ** 全土で同じものが使われているわけではありません。しかし、国際協力機構（JICA）の青年海外協力隊員がホンジュラスに赴任した際に作った算数の教科書を使用している学校があります。「算数指導能力向上プロジェクト」を通じて作成した算数の教師用指導書と児童用問題集が、同国の教育省から高い評価を受け、2005年から全国に配布されています。



- 7 **×
ウソ** ホンジュラスではプールというものがありません。なので、水泳といった授業もないのです。その代わり、川遊びなど自然の中でできる水遊びがあります。
- 8 **○
ホント** 卒業試験のテーマは「国歌」です。国歌を歌うのはもちろんのこと、歌詞の歴史的な内容などについても質問を受けます。国のことをしっかり考える子どもに育てるとというのが目標です。
- 9 **×
ウソ** ホンジュラスでは一人ひとりに教科書を渡されることはありません。教科書は学校のもので、毎年それを大切に使います。ですから、子どもたちは家に教科書を持って行って勉強することができないのです。それでも、みんな授業中一生懸命ノートに書いたりしているし、家で宿題も頑張っています。



算数でつながる日本とホンジュラス



みなさんは算数は好きですか？ 計算は得意ですか？

算数の力を使うと、どんな便利ことがあるのか、一緒に考えてみましょう。

日本では小学校から算数の勉強を始めますが、ホンジュラスも同じです。
しかし、「教育」ということに関しては、違っているところもあるようです。クイズに答えてみましょう。

① ホンジュラスの就学率 (学校へ入学する子どもの数) はどのくらい？

- ☐ A 100% ☐ B 95% ☐ C 70% ☐ D 55%

② ホンジュラスで算数を習い始めるのは何年生からでしょう？

- ☐ A 1年生 ☐ B 2年生 ☐ C 3年生 ☐ D 4年生

③ ホンジュラスでの修了率 (卒業する子どもの数) は？ <ヒント：就学率よりも修了率の方が低いです。>

- ☐ A 95% ☐ B 86.5% ☐ C 68.5% ☐ D 48.5%

④ どうして卒業する子どもの数は入学する子どもの数より少ないのでしょうか？

隣の人と話し合ってみましょう。

みんなで考えよう！

⑤ A君の家ではA君以外の家族3人 (お父さん、お母さん、妹) が病気になりました。病院へ行き、お医者さんに3人とも同じ病気だと言われました。3人一緒に薬ということで、60gの粉薬をもらって帰りました。その粉薬の袋には、毎回同じ量を三回飲む必要があることと、両親は妹が飲む量の2倍飲まなくてはいけないことが書いてあります。秤 (ハカリ) を使って薬を分けようと思います。家族が適量の薬を三回ずつ飲むとき、妹は一回につき 何gずつ飲めばいいのでしょうか？

⑥ 今、あなたは算数を使って何g飲めばよいか計算することができましたよね？ しかし、今度はあなたに計算を解く算数の能力がありません。秤 (ハカリ) などの道具もありません。算数の能力を使わずに、⑤の状況になったときどのようにして薬の量を分けるのでしょうか？ (答えはありません。)

⑦ 算数の力を使わずに薬を分けることはできましたか？ (答えはありません。)

グループに分かれて、できた人はどのように分けたのか、できなかった人はどうしたのか話し合ってみましょう。

⑧ A君の家では誰も計算をすることができなかったそうです。
A君の両親は、妹は一体どうなってしまうのでしょうか？

⑨ わたしたちが日常生活で、算数を使えなかったとしたら、どんな問題が起きるでしょうか。想像してみましょう。

⑩ 日本とホンジュラスには、「算数」をキーワードにしたつながりがあります。日本のある人々は、ホンジュラスで「算数」を使った「国際協力」をしています。
いったいホンジュラスでどんなことをしているのでしょうか。



- 1 **C** 95% (日本は100%)
- 2 **A** 小学校一年生 (日本と同じですね!)
- 3 **C** 68.5%
- 4 ホンジュラス国の初等教育の現状は、純就学率は95% (2000年) と高い一方、修了率は68.5% (2000年) と低く、さらに初等教育修了者のうち、正規の6年間で教育課程を修了できたものはわずか31.9%にとどまり、中退と留年が現在の主要な教育開発上の課題となっています。ホンジュラス国における留年のおもな原因は国語 (スペイン語) と算数の成績不振です。また、現職教員の資質が低いことが問題としてあげられています。

数学は大切！

- 5 4グラム
両親も3回ずつ飲むので、妹が飲む量の6倍必要です。そしてお父さんとお母さん二人分なので、 $6 \times 2 = 12$ 倍。12回分に妹が飲む3回分を足すと、全部で15回分となります。全体の60gを15回で割ると・・・
 $60 \div 15 = 4$ 、妹が飲む量は4gとなります。
- 6 7
あなたは薬をどうわけましたか？ 目分量？ 手で量った感覚？ どちらにせよ、危険なのは間違いありません。
- 8 正しく薬を飲めば確実に治すことができる病気であっても、算数 (計算) ができないばっかりに薬の摂取量が足りず効かないということが考えられるでしょう。それではいつまで経ってもなかなか病気は治らないでしょう。また逆に、摂取量が多過ぎると副作用を起こしてしまうかもしれませんね。
- 9 たとえば・・・、お買い物をする際にどれだけの物が買えるのかわかりませんし、レジでお金を払うときもいくら払えばいいのかわかりません。料理をつくるときも目分量、家具やものを作る際も細かい数値はわかりませんし、スポーツの競技だってうまくいかないかもしれませんね。また、算数ができないがために仕事に就けない人もたくさんでてくるでしょう。他にもまだまだ困ることはたくさんあります。
- 10 ホンジュラスへ日本から派遣されてホンジュラスの地で算数の普及を図っている人々がいます。算数指導力向上プロジェクトという、一人でも多くの児童が「算数大好き!」と感じながら算数の学習ができるように、教員が指導書、作業帳を適切に使用し算数の授業を実施できるようにすることが目標のプロジェクトです。このプロジェクトのおかげで、対象教員の指導力向上というプロジェクト目標を達成し、さらに児童の学力向上への寄与やホンジュラス教育省による国定教材承認 (2005年6月に全国の小学校教員と児童に配布) 等の大きな成果を生み出しました。2005年10月に実施された終了時評価では、残された課題として、教材の有効活用のための支援 (現職教員ならびに教員養成校学生)、ホンジュラス側人材の教材開発能力向上などが確認されていました。その後フェーズ1の成功により、「算数指導力向上プロジェクトフェーズ2」への支援や、ホンジュラスと同様に初等教育における質的課題の克服を目指す中米カリブ諸国からの関心が高まったため支援の拡大も行われています。

世界遺産から知るホンジュラス

① ホンジュラスには、ユネスコの世界遺産リストに登録された文化遺産と自然遺産がそれぞれ1つずつあります。その2つを通して、ホンジュラスという国のイメージを広げましょう!



自然遺産: リオ・プラタノ生物園保護区 (1980年)



国内最大の熱帯雨林を流れるプラタノ川の源流からカリブ海の河口までの一帯で、総面積は約3500平方km。山岳地帯、熱帯・亜熱帯林、草原地帯、低湿地帯など、変化に富んだ環境が特徴。

内陸地帯には、オオアリクイやナマケモノなどの動物や、377種に及ぶ鳥類が棲息する。沿岸にはマングローブの森が広がり、絶滅が危惧されるアメリカ・マナティーなどが見られます。

文化遺産: コパンのマヤ遺跡 (1982年)

コパンは、マヤ文明の都市遺跡で、ホンジュラス西部にある古典期マヤの大都市。マヤ文字が最も多く残されており、マヤの天文学センターだったとされます。紀元前6世紀頃から発展し始め、4~9世紀に最盛期を迎えました。

その後コパンは、謎の滅亡。

遺跡からは複合建造物のアクロポリスを中心に、4500以上の遺構が発見され、祭壇や石碑などに刻まれた王や神々、ジャガーなどの石造彫刻は3万点以上。「神聖文字の階段」には2500に及ぶマヤ文字が刻まれ、マヤ文字解読の手がかりとなりました。



① コパンの遺跡の石碑にはいろんな顔があります。下の12の顔は何でしょう? リストから選んで下さい。



なんの顔? リスト

- A: 死後の世界に住むという殺人こうもり
- B: 夜の太陽を表すジャガー神の顔
- C: 逆立ちした王様の顔
- D: ゴジラみたいなワニの顔
- E: 死後の世界で死刑執行する神の顔
- F: 魚をくわえる水鳥の身体が顔の水神
- G: 山を表すモンスターの顔
- H: 神の顔
- I: 王の顔 (4人います)

② 日本にも世界遺産があります。どんなものが世界遺産となっているか、調べてみましょう。



日本・JICAと関わりが深く、2005年「青年海外協力隊派遣取決締結30周年」を迎えました。日本のホンジュラスへの協力に対する感謝と友好親善の意を表して、「日本一ホンジュラス友好記念切手」が発行されました。



■マヤ文明豆知識

メキシコ南東部、ベリーズ、グアテマラ、ホンジュラス、エルサルバドルの五カ国にマヤ文明は栄えました。マヤ文明の特徴は、青銅器や鉄器を持たない、牛や馬などの家畜を飼育しない、焼畑農法や段々畑・湿地で農業を行う、など。

また、車輪の原理も実用化されなかったので、基本的に人力だけでピラミッドを建設したり、物品を担いで遠距離交易などを行ったといわれています。



それってどんな顔？

石碑ひとつひとつには次のような意味があります。想像した表情とあっていましたか？
これらの遺跡の石碑は、石で削って作られたものです。

魚をくわえる水鳥の身体が、水に関係する神様の顔になっている	おそろしいコウモリ。殺人コウモリと呼ばれ、死後の世界に住んでいる	神様の顔	夜の太陽をあらわすジャガー神の顔
王様の顔	王様の顔	逆立ちした王様の顔	王様の顔
王様の顔	死後の世界で死刑執行をする神様の顔	ゴジラみたいなワニの顔	山を表すモンスターの顔

日本の世界遺産

世界遺産とは、地球の生成と人類の歴史によって生み出され、過去から引き継がれた貴重なたからものです。世界遺産にはさまざまな国や地域に住む人びとが誇る文化財や自然環境などがあります。なかには人類の残酷な歴史を刻むもの、また戦争や自然災害、環境汚染などにより危機にさらされているものも含まれています。それらは国際協力を通じた保護のもと、国境を越え今日に生きる世界のすべての人びとが共有し、次の世代に受け継いでいくべきものです。1972年のユネスコ総会で採択された「世界の文化遺産および自然遺産の保護に関する条約」(世界遺産条約)に基づいて、世界遺産リストに登録されたそれらは、文化遺産・自然遺産・複合遺産という三つの分類に分けられます。

日本では現在、47都道府県中16都道府県に14件の世界遺産があります。(2009年)

そのうちマヤ遺跡のような文化遺産は、「厳島神社」や「原爆ドーム」、「琉球王国のグスク及び関連遺産群」など11件存在しています。





ちょっとブレイク ホンジュラスの祝祭日



Dia de Independencia 独立記念日

9月15日の独立記念日(ディア・デ・インデペンデンシア)に向けて町は、国旗やホンジュラスカラーの青色と白色のリボン、椰子の葉で飾られます。前日の14日には幼稚園児と小学生のパレードが、当日の15日には高校生のパレードを見ることができます。中央公園の舞台では、フォルクローレ(民族舞踊)、マーチングバンド、歌などの催し物が華やかに行われます。



Semana Santa セマナ・サンタ

セマナ・サンタとは、聖週間のことを言います。毎年3～4月に開催され、セマナ・サンタが近づくと人々は一ヶ月前から準備を始めます。中央公園の周りが華やかなキリストやマリア像に囲まれ、磔にされたキリストの山車が町中を練り歩き、教会では厳かにセマナ・サンタの特別ミサが行われます。

人々は精一杯にお洒落してそぞろ歩きをし、知り合う人毎に祝福しあい、家では魚スープやティッコを食べます。

＊アルフォンブラ ... セマナサンタ(聖週間)に行われる行事の一つで、一昼夜かけて色をつけたおがくずなどで道路に絵をえがきます。このあと、キリストや神官などの格好をした行進がこの上を進み、あっという間に絵は消されてしまいます。細かな作業を苦手とするホンジュラス人ですが、この日ばかりは感心してしまいます。写真はコマヤグアという、ホンジュラス国内でも最大規模のアルフォンブラが見られる町のものです。



Dia de la Mujer Indigena MayaChorti マヤ・チオルティー先住民女性の日

毎年1月15日は、コパン県に住む少数民族であるマヤ・チオルティーの女性の日です。中央公園では、民族舞踊、チオルティー語の歌、女性たちの演説が行われます。少数派のマヤ・チオルティー族にとって、アイデンティティーを確認する大切なものです。



Dia de Muerto 死者の日

11月2日の死者の日(ディア・デ・ムエルト)。

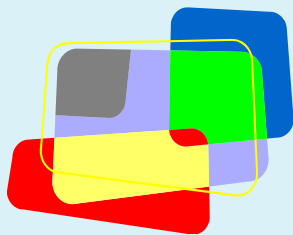
2週間前から市場で供養の鮮やかな色の花輪が売り始められます。当日は花束やペンキ、清掃用具を持って墓地へ行き、きれいに飾りつけた後に「アヨテ・エン・エミル」というカボチャの蜂蜜煮を食べたり、音楽を聴いたりしながら先祖との時間を過ごします。日本よりだいぶ鮮やかな飾りつけですね!





第3章

一緒に考えよう！こんな課題



児童労働 VS 子どもの権利



世界には今、2億1800万人（世界の子どもの7人に1人）の児童労働者がいます。世界中の子どもが、安心と安全の中で生きることができる世界にするために、必要なものは何でしょう？

児童労働について知ろう！

「児童労働Child Labour」とは、子どもの成長にとって害のある労働を指します。

子どもの労働すべてを指すわけではありません。国際条約にしたがった定義としては、15歳未満（途上国は14歳未満、つまり義務教育を受けるべき年齢の子ども）の労働と、18歳未満の危険有害労働をさします。児童労働ではないものは「子どもの仕事」として区別されます。

* ここでいう「子ども」とは、「国連子どもの権利条約」にしたがって、18歳未満の子どもをいいます。

児童労働=Child Labour

- ・教育を妨げる 例) 学校に通えない(特に義務教育)
- ・健康的な発達を妨げる 例) 長時間同じ姿勢での作業
- ・有害危険なもの 例) 農業や危険な機械を使う作業
- ・搾取的である 例) 買春・ポルノ、子ども兵士など

***ひとつでも当てはまる場合、「児童労働」**

子どもの仕事=Child Work

- ・教育を受けることができる
- ・子どもの年齢や成長に見合っている
- ・健康的な成長を助け、責任感や技術を身につけることができる

児童労働は国際条約で禁止されています！ 子どもの権利は国際条約で守られています！

● 最低年齢条約 (ILO第138号、1973年)

- ・働いてよいのは義務教育を終えてから(一般的に15歳。途上国は14歳でも可)
- ・軽易な労働は13歳(途上国は12歳でも可)
- ・健康・安全・道徳を損なうおそれのある労働は18歳

● 最悪の形態の児童労働条約 (ILO第182号、1999年)

「最悪の形態」の児童労働を禁止する条約ですが、「最悪の形態」とは以下のものを指します。

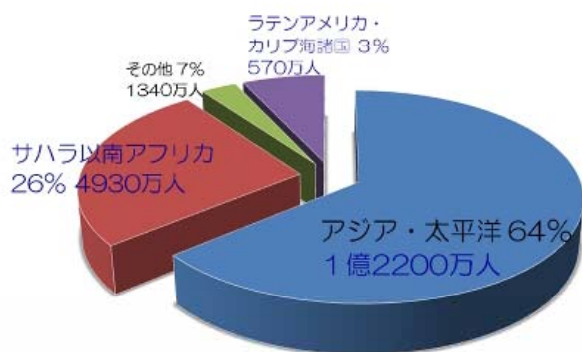
- ・強制労働、債務労働、農奴、紛争での子ども兵士(強制的な徴兵)、人身売買
- ・買春、ポルノ
- ・麻薬の売買などの犯罪行為
- ・その他危険な労働(虐待にさらされる労働、炭坑内、水中、危険な高所や閉所での労働、危険な機械を使用する労働、化学物質や高温、騒音にさらされる労働、長時間労働、夜間労働、不当に拘束される労働など)

● 子どもの権利条約 (国連、1989年)

- ・子どもの権利条約は、子どもの権利を語る上で最も基本的な条約です。
- ・この条約は、子どもの生きる権利、育つ権利、守られる権利、参加する権利を明文化し、子どもたちが生まれながらにして権利を持っていることを認めています。
- ・この中で、教育を受ける権利、経済的搾取から守られる権利なども明記されています。

*「子ども」とは18歳未満のすべてのものをさします。

児童労働の世界分布



働く子どもの数が最も多い地域はアジア太平洋で、世界全体の6割を占めます。これは、この地域の人口の多さに比例しています。アジアでは5人に1人の子どもが児童労働者です。

しかし、児童労働者の割合が高いのは、サハラ以南アフリカ(サハラ砂漠より南に位置するアフリカ諸国)地域です。この地域では、児童労働者数は4930万人でアジアよりも少なくなっていますが、この地域に住む子どもたちが児童労働をしている子どもの割合は3人に1人と、最も高くなっています。



The end of child labour: Within reach, ILO. 2006

ホンジュラスの児童労働

記事1:夜空を彩る花火は日本の夏の風物詩。所変わってホンジュラスでも、花火の人気は高く、祝祭の行事には欠かすことができません。コパン県東部の小さなコミュニティに住む15歳の少年イヴァンは、その人生の半分を花火作りの仕事に費やしてきました。両親は貧しく、村には他に仕事の口がないため、選択の余地はありませんでした。教育を受けることも、友だちと遊ぶことも出来ないまま、彼は早朝6時から夕方5時まで働きつづけてきたのです。最近まで、イヴァンの世界には、両親と工場主が彼に与える2つの仕事—花火に導火線を埋め込むことと、熱したコテで花火の仕上げをするという危険極まりない作業—しかありませんでした。しかし彼一人がこのような状況に置かれていたわけではなく、花火生産をほぼ唯一の産業としている近隣の多くのコミュニティの子どもたちも同様でした。

記事2:300,000人以上の子どもがホンジュラスでは働いています。彼らの一日の働く時間は、成人の働く時間より、ほんのわずかに短いだけです。国連児童基金(UNICEF)によると、マキラドーラでは、15歳という若さの子どもが一日、10から13時間も、一時間わずか40セント=平均0.38ドルで働くよう強いられています。国際労働機関(ILO)は、ホンジュラスでは、以下のような産業での児童労働を報告しています。売春(特に、北部海岸沿いの観光地)、花火製造(コパン)、海での潜水(モスキート海岸のロブスター採り船で)、石灰岩の石切場や廃棄物処理場(テグシガルパとサンペドロスーラの二大都市)、農業(コーヒーとメロン業界)。

一緒に考えよう！ 児童労働をなくし、子どもの権利を守る方法！

- ① 「子どもの権利」とは何か、調べてみよう！
- ② あなたの「子どもの権利」は守られているかどうか？ 23ページの資料でチェックしてみよう。
- ③ ホンジュラスで児童労働を強いられている子どもたちは、どんな「子どもの権利」が守られていないだろうか、②と同じ資料でチェックしてみよう。
- ④ 2009年現在、世界の子どもの7人に1人が児童労働者。なぜ子どもが働かなくてはならないのか、グループで話し合ってみよう。
- ⑤ 児童労働が及ぼす影響や引き起こす問題には何があるか、グループで考えてみよう。
- ⑥ どうしたら「児童労働」をなくすことができるのか、できるだけたくさんのアイディアを出しあおう。児童労働をなくすために「自分ができること」と「日本ができること」に分けて考えよう。

「子どもの権利」チェック・シート！！

条(抜粋)	内 容	わたしや 日本	ホンジュラス の事例
(2) 差別の禁止	子どもは、国のちがいや、男か女か、どのようなことばを使うか、どんな宗教を信じているか、どんな意見をもっているか、心やからだに障害があるかないか、お金持ちであるかないか、などによって差別されません。		
(6) 生きる権利・ 育つ権利	すべての子どもは、生きる権利をもっています。国はその権利を守るために、できるかぎりのことをしなければなりません。		
(9) 親と引き離れない権利	子どもは、親といっしょにくらす権利をもっています。ただし、それが子どもにとってよくない場合は、はなれてくらすことも認められます。はなれてくらすときにも、会ったり連絡したりすることができます。		
(12) 意見を表す 権利	子どもは、自分に関係のあることについて自由に自分の意見を表す権利をもっています。その意見は、子どもの発達に応じて、じゅうぶん考慮されなければなりません。		
(16) プライバシー・ 名誉は守られる	子どもは、自分のこと、家族のくらし、住んでいるところ、電話や手紙など、人に知られたくないときは、それを守ることができます。また、他人からほこりを傷つけられない権利があります。		
(26) 社会保障を受け る権利	子どもやその家族が生活していくのにじゅうぶんなお金がないときには、国がお金をはらうなどして、くらしを手助けしなければなりません。		
(27) 生活水準の 確保	子どもは、心やからだのすこやかな成長に必要な生活を送る権利をもっています。親(保護者)はそのための第一の責任者ですが、親の力だけで子どものくらしが守れないときは、国も協力します。		
(28) 教育を受ける 権利	子どもには教育を受ける権利があります。国はすべての子どもが小学校に行けるようにしなければなりません。さらに上の学校に進みたいときには、みんなにそのチャンスが与えられなければなりません。学校のきまりは、人はだれでも人間として大切にされるという考え方からはずれるものであってはなりません。		
(32) 経済的さく取 ・有害な労働から の保護	子どもは、むりやり働かされたり、そのために教育を受けられなくなったり、心やからだによくない仕事をさせられたりしないように守られる権利があります。		
(35) ゆうかい・売買 からの保護	国は、子どもがゆうかいされたり、売り買いされたりすることのないように守らなければなりません。		



資料：子どもの権利条約（日本ユニセフ協会、外務省 HPより）

「児童の権利に関する条約(子どもの権利条約)」は、子どもの基本的人権を国際的に保障するために定められた条約です。18歳未満を「児童(子ども)」と定義し、国際人権規約(第21回国連総会で採択・1976年発効)が定める基本的人権を、その生存、成長、発達の過程で特別な保護と援助を必要とする子どもの視点から詳説。前文と本文54条からなり、子どもの生存、発達、保護、参加という包括的な権利を実現・確保するために必要となる具体的な事項を規定しています。1989年の第44回国連総会において採択され、1990年に発効しました。日本は1994年に批准しました。

◇子どもの権利条約が定める4つの大切な権利

この条約は大きくわけて次の4つの子どもの権利を守るように定めています。そして、子どもにとっていちばんいいことを実現しようとしています。

1. 生きる権利 2. 育つ権利 3. 守られる権利 4. 参加する権利 です。



ちょっとブレイク 青年海外協力隊 小川さんからのホンジュラス便り

◆JICA青年海外協力隊隊員としてホンジュラスに派遣されていた小川さんから当時のお話を聞きました。

首都テグシガルパから200Km離れた地方都市カタカマス中央公園には、2000年当時、10人ほどのストリートチルドレン(6歳～16歳位)が生活していました。私の住む小さな町に限らず、ホンジュラスの大・中都市には必ずと言っていいほど公園で生活する子供たちを見かけます。彼らの生活費を稼ぐ方法は、新聞や雑貨などを売ったり、靴磨きをすること。稼いだお金は食費となります。子どもたちは家族からマナーを教えてもらえず、学校で勉強をすることもなく大人になっていきます。人をからかったり、しつこくねだったりするので街の人からはちょっと嫌がられる存在でもありました。

そんなストリートチルドレンの一人ホルヘ(当時13歳)が、ある時バスを待つ私に声をかけてきました。バスを待つ間、日本やホンジュラスについてホルヘと会話をするようになりました。そして、いつしか人の嫌がることはせず、気持ちよく会話ができるホルヘを友だちのように感じるようになりました。ホンジュラスを去る日が近づいたある日、彼に何か喜んでもらうことがしたくなり「靴を磨いてよ」と仕事をお願いしました。「白いスニーカーはできないよ」「他の子は、白い靴も磨けると言っていたよ」とねばると、木箱からブラシを出して仕事を開始。黒や茶色の皮靴を仕上げるクリームで真っ黒になった布しかないの、困った様子。そして次に彼のとった行動は、一生忘れることができません。なんと唯一の上着である穴のあいたTシャツを脱ぎ、そのTシャツで白いスニーカーをピカピカに仕上げてくれたのです。仕事を終えたあとは再びTシャツを着て、受け取ってくれたのは通常金額の2レンピーラ(約30円)。最後は磨かないということも選べたのに、自分の服を汚しても納得いく仕事をしたホルヘを尊敬しました。これから先どんな人生を歩むのか見届けることはできないけれど、彼が望むことが1つでも叶うようにと祈らずにはいません。

「思ったことや感じたことを、言葉にして伝えること」「感謝の気持ちは笑顔と一緒に!」「やってみたいと思ったことは1つひとつ行動に移していくこと」、この3つが、子どもの時から少しずつできるようになるといいなと私が思っていることです。このように思うようになったのは、ホンジュラスでの生活からスタートしています。日本の子どもたちも素敵な心の声を発信することで、多種多様な人と交わる喜びを味わってほしいと願います。自分も周りの人も、世界も幸せになるために大切なことは何か考えて、興味をもって知り、お互いが仲良くなることから、平和を築く大切な一歩ですから。



温暖化・自然災害・貧困のつながり

❓ ホンジュラスに上陸した巨大なハリケーン・ミッチ (1998年) がホンジュラスの未来に影を!

★1998年、ホンジュラスに破壊的なハリケーン・ミッチが上陸! ★

1998年、100年に一度という超大規模のハリケーン・ミッチが中米諸国を襲撃し各地に大きな被害を与えました。とりわけ5日間にわたってハリケーンが停滞したホンジュラスでは、100以上の医療施設と60%以上の交通インフラ、水や衛生などの生活基盤が壊滅的に破壊され、国の4分の1の人々が家を失い、7000人の死傷者がでました。

もとより国民の多くが貧困・栄養失調状態にあったホンジュラスですが、このハリケーンは、更なる飢饉の発生、食糧価格高騰、失業者急増、貧困、暴力、汚職、疫病、パニックとテロが増加、死亡率の上昇など、社会的、政治的、経済的危機の連鎖をもたらし、ホンジュラスは慢性的な非常事態へと陥りました。

近年増加傾向にあるこのような巨大化したハリケーンをはじめとする異常気象や自然災害は、温暖化による影響であり、自然災害ではなく、人間が原因となり引き起こした人災だという指摘があります。

- ① 温暖化が進むことは、私たちを取り巻く環境にどのような影響を与えるでしょう?

派生図 (右図) で、様々な視点から見てみましょう。

*派生図とは
結果として起こる可能性のあることを多様な視点から
考え派生させて考える方法

温暖化が進むと

- ② 近年世界を襲った巨大ハリケーンや異常気象にはどんなものがあるでしょう?
それらの自然災害と温暖化との関係を調べてみましょう。

温暖化の原因は?

- ③ 地球温暖化の原因は何でしょう? 考えられるだけの原因を因果関係図 (右図) で書き出しましょう。

*因果関係図とは
原因だと思うものを複数書き出し、そのまた原因だと思うものをさらにさぐっていく方法。

- ④ 国家規模で打撃を受けた災害から復興するためには、国民相互の連帯と多くの外部からの支援が必要です。特に貧困国であった場合は、貧困の悪循環に陥らないような手立てが必要です。ホンジュラスの例を元に、どうしたら、社会的、政治的、経済的危機の連鎖を断ち切ることができるか、考えてみましょう。

- ⑤ 自然災害の背景にあるという地球温暖化そのものを止めるためには、どうしたらよいのでしょうか? 世界や各国の取り組みを調べ、また、自分たちのできることを考えてみましょう。



温暖化とは

地球温暖化とは簡単に言うと地球の表面温度が上昇して気候が変わってしまう現象をいいます。二酸化炭素などの温室効果ガスが地上から放射する赤外線のためこんで、熱を逃がさず地球全体を温室のようにしてしまうのが原因。自然界の二酸化炭素は本来、動物が呼吸で出す量と植物が光合成で吸収する量でちょうどよい均衡が取れていたと考えられます。それが18世紀産業革命以降に激変してしまったのです。

温暖化の影響は

まず南極の氷が溶け出すなど海面が上昇し、土地の低いところは水没したり、洪水や高潮の被害に遭いやすくなります。気温が上がると空気が大量の水蒸気を含むようになり雨が降る時には大量に、また気温が高いので乾燥も速くなり、洪水と渇水など極端な現象が起こりやすくなります。これらが自然災害の発生頻度を高めてしまうのです。また、気候変化は動植物の生態系を変え、生育が妨げられ絶滅する品種や食料危機の問題も出てきます。

温暖化と気候変動・自然災害との関係

温暖化が進むと、熱帯低気圧の強度が増したり、集中豪雨の増加など、異常気象の増加が重なると予測されます。世界でも過去30年の間で、強い熱帯低気圧の割合が増加してきているとの報告もあるのです。2005年8月末にアメリカ合衆国南東部を襲った大型のハリケーン「カトリーナ」は、熱帯低気圧の強度を示す等級で最大時で最高の5を記録しました。

世界の気温は今後20年間で最低でも0.4度上がると予測されており、日本も例外ではありません。雨が極端に少ない年が増える一方で、1時間に100ミリを超す豪雨が多く降るようになりましたが、こうした現象にも温暖化が深く関係し、この傾向は今後も強まると予測されています。

国際赤十字社・赤新月社連盟の2007年版「世界災害報告」で、地球温暖化の影響で自然災害の発生件数が前年比約20%増加し、過去最高となったと発表されました。2006年の災害発生件数は427件で、2004年水準から70%の増加。過去10年間の自然災害発生件数はそれ以前の10年間に比べ40%増加しており、自然災害による死者数は2倍の年120万人となりました。また、2007年の災害発生件数のうち56%が天候に関連するものでした。

温暖化の原因

18世紀の産業革命以降の文明の発達により、石油や石炭の消費や火力発電などの消費、自動車や工場などの排出ガスによって二酸化炭素の量は増えつづけ、日本では30年前の3倍以上、100年前と比べると実に12倍も増えていると言われています。また、人口の増加による土地の開拓、森林の伐採によって二酸化炭素を吸収する植物の量も減ってきています。

貧困国の災害からの復興

インフラ再建、自給作物栽培を主目的とする小規模農家の創出、雇用の創出、森林回復、環境保全、債務免除、孤児となった子どものケア、女性自立支援プログラムとそれに関わる国際協力・援助などなど

温暖化をどう食い止める？

先進国と途上国の間で、経済優先の自由貿易を介して構造的に作り出された貧困にあえぐ途上国が、さらに先進国の過剰なエネルギー消費型ライフスタイルによって引き起こした地球温暖化を背景に持つ自然災害に苦しめられている現状。温暖化と気候変動と貧困はつながっています。原因に責任のある先進国として、何を変える責任があるのか？温暖化の原因を調べながら、それを越えていく手立てを共に多様に考えることが大切です。答えは一つではありません。

地球の持続可能性のカギは、**物質循環 生物多様性 資源の有限性 低炭素** の4つ。



参考資料

もっと知ろう！児童労働

～どうして子どもが働かなくてはならないの？～

●児童労働の最大の原因は貧困

生活するのに必要なお金を親がかせぐことができない家庭では、子どもが働かざるをえません。親の仕事が季節に左右されて収入が安定しなかったり、親が病気で働けなかったり、失業していたり、という理由で家族が子どもの収入をあてにして生活しているのです。

●社会的基盤が整っていない

きれいな水が確保できなかったり、保健や医療、教育などの社会サービスを受けられなかったりすると、生活はますます貧しくなります。多くの国では水くみは、たいてい子どもや女性の仕事です。遠くの川や池まで毎日水を何度も汲みに行くために、学校に通う時間がない子どももいます。また、世界の人口の40%の人びとにはトイレなど基本的な衛生施設がありません。そして、10億人が安全ではない水を日々の生活に使っています。病気になっても、病院が近くになれば、医者にかかることもできません。

●法律が整備されていない／または法律があっても守られない

ほとんどの国では、児童労働が法律で禁止、または規制されています。しかし、その法律が知られていない、破っても処罰がない、労働監査官がワイロをもらってチェックがまともにされていない、という状況の国もあります。

●子どもの身体を買うおとなたち

子どもを性的な対象とし、子どもを買って性的虐待を加えたり、ビデオや写真に撮ったりして販売する行為が行われています。残念ながら、日本でも多くの大人が児童買春のために東南アジアに出かけています。

●途上国に不利な貿易の仕組み

児童労働が一番多く見られるのが農業です。途上国の農業では、コーヒー、バナナ、カカオ、パームヤシなど先進国向けの換金作物が栽培されることがあります。これらの作物は輸出用であり、値段も安く抑えられています。現在の貿易の仕組みでは、途上国の労働条件や賃金は低いまです。そのため、より安い労働力として、子どもたちが大量に使われています。

●教育を受けられない子どもたち

世界には学校に行けない子どもが約1億1500万人いるといわれています。(ユニセフ 世界子供白書2006より) 学校に行けない理由は、家が貧しくて学校に通う費用がだせない、近くに学校がない、卒業後の仕事がないので学校に行っても意味がない、学校に行くより働く方がお金になる、等の理由です。また、教育を受けられない子どもの約4分の3は女子です。多くの地域で、女子には教育の必要がない、と考えられているからです。

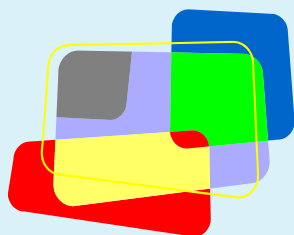
●日本との関係

児童労働は、私たち日本人とは無関係な遠い途上国だけの問題なのでしょうか。食糧自給率40%の日本は、多くの農林水産物や加工品を世界中から輸入しています。これらの商品の中には、児童労働によって支えられているものも、多くあるのです。品物を選ぶこと、買うことで、児童労働に荷担しているといってもよいのです。



第4章

そして未来へ



世界を変えるスピーチ



地球は今、様々な課題を抱えています。
あなたが今、一番気になる課題は何ですか？



- ① みなさんは、「グローバルイシュー (地球的課題)」ということばを聞いたことがありますか？
原因が特定の地域だけでなく地球全体に関係している、深刻化すれば地球全体に影響がある、解決には地球全体の長期的な協力が必要である…そんな課題を「グローバルイシュー」と呼びます。
具体的にどんな課題があると思いますか？ グループでできるだけたくさん模造紙に書き出してみましょう。
- ② それぞれのグループが書き出した課題を発表し、みんなで共有しましょう。
- ③ 今みんなで出し合った課題の中で、あなたが一番気になる課題は何ですか？
グループで話し合って、1つ選んでみましょう。
また、その課題について世界はどういう状況なのか、日本はどういう状況なのか、調べてみましょう。
- ④ さて、グループで選んだ課題を解決するための会議が開催されることになり、5分間のスピーチをすることになりました。なぜその課題に関心があるのか、その課題についてどんなことを思っているのか、その課題を解決するためにどうすればいいと思うか…などを盛り込んで、スピーチの原稿をグループのみんなで作ってきましょう。
- ⑤ では、会議の会場を想定して、実際にスピーチをしてみましょう。
- ⑥ ここに、「伝説のスピーチ」と言われている12歳の少女のスピーチがあります。この少女は、カナダに住む日系4世のセヴァン・カリス＝スズキ。遊ぶことが大好きなふつうの女の子です。そのふつうの女の子が、世界中のおとなたちを感動させたスピーチです。聞いてみてください。(P.31～33)
- ⑦ スピーチをしてみてどうでしたか？
他のグループのスピーチや「伝説のスピーチ」を聞いてどんなことを感じましたか？
感想を話し合ってみましょう。



グローバルイシュー (地球的課題) と持続可能な社会

「グローバルイシュー」には様々な課題が含まれますが、大きく「人権」と「環境」の2つに分けられます。

例えば、1992年ブラジルのリオ・デ・ジャネイロで開催された地球サミットで採択された、21世紀に向けた持続可能な開発を実現するための行動計画『アジェンダ21』では、貧困、人口問題、健康と環境、人間居住、大気保全、森林減少、砂漠と干ばつ、生物多様性の保全などの課題をとりあげています。また、2000年の国連ミレニアム・サミットで採択されたミレニアム開発目標では、2015年までに達成すべき目標として下記の8つの項目を掲げ、189の加盟国が公約しました。

それらに掲げられているそれぞれの課題は、「貧困の問題が紛争につながる」「紛争がさらなる貧困を生みだす」「紛争は最大の環境破壊である」「環境が破壊されれば、ますます貧困になる」といったようにつながっており、原因にも結果にもなり得る悪循環をつくりだしています。さらに、地域における課題、たとえば「多文化共生」などの課題も地球の課題と共通する部分が多く、つきつめれば同じ原因で問題が起こっていたりします。

「持続可能な社会」とは、「持続可能な開発」、つまり、次世代のニーズを満たす可能性を損なわないで環境を利用し、現在の世代のニーズを満たす開発が行われる社会のことを言います。グローバルイシューを解決しない社会は、持続「不可能」な社会なのです。

ミレニアム開発目標 (MDGs)

「今日われわれが直面する主たる課題は、グローバリゼーションが世界のすべての人々にとって前向きの力となることを確保することである」とする国連ミレニアム宣言では、国際社会の支援を必要とする喫緊の課題に対する具体的数値目標として、8の目標、21のターゲット、59の指標を掲げています。

● 貧困と飢餓をなくそう！ (極度の貧困と飢餓の撲滅)

地球上では、5人に1人が1日1ドル未満の所得で生活をし、7人に1人が慢性的な飢えに苦しんでいます。また、もっとも裕福な1%の人々が、もっとも貧しい57%の人々と同じだけの所得を得ています。所得貧困により、十分な栄養を得られない、適切な教育や保健医療を受けられない、安定した職を得られないという困難に多くの人々が苦しんでいるのです。

● 小学校に通えるようにしよう！ (普遍的初等教育の達成)

1億1,500万人の子どもが学校に通っておらず、多くは南アジアとサハラ以南アフリカに住んでいます。途上国では5人に1人が学校に通っていないことになり、その5分の3は女の子です。また、世界中の成人のうち6人に1人が読み書きできません。その数は、8億7,600万人で、その3分の2は女性です。

● 男女の差をなくそう！ (ジェンダーの平等の推進と女性の地位向上)

教育を受けていない母親から生まれた子どもは、教育を受けている母親から生まれた子どもに比べ、栄養不良や5歳未満で死亡する割合が2倍になるというデータがあります。また、教育を受けた母親の子どもの就学率も高くなっています。

● 赤ちゃんを守ろう！ (乳幼児死亡率の削減)

2002年、1,000人の子どものうち5歳未満で亡くなった子どもの数は、先進国では7人、南アジアでは97人、サハラ以南のアフリカでは174人に上ります。その背景には、貧困による不十分な食糧、不衛生な水、不公平な医療サービスが挙げられるほか、紛争や災害などで抵抗力の弱い子どもたちが犠牲となっているのです。

● お母さんを守ろう！ (妊産婦の健康の改善)

51万5,000件に上る妊産婦の死亡の99%は途上国で起こっています。先進国では、2,900人に1人の妊産婦死亡率がサハラ以南アフリカでは13人に1人です。

● 病気をふせごう！ (HIV／エイズ、マラリア、その他の疾病の蔓延防止)

HIV感染者の90%以上が途上国の人で、サハラ以南アフリカは感染者全体の70%を占めています。毎年5億人がマラリアに感染し、100万人以上が死亡しています。このうち90%はサハラ以南アフリカに住んでいます。

● 暮らしを良くしよう！ (環境の持続可能性の確保)

世界の森林は、2000年までの10年間で日本の国土面積の2.5倍にあたる約9,400万ヘクタールが減少しました。そのうちの96%がアフリカと南米の熱帯林です。エネルギーの消費量は、世界の上位10カ国が全体の65%を占めており、そのほとんどが先進国です。世界の10億人以上が安全な水を利用できずにいます。下水道などの基本的な衛生施設を利用できない人は26億人にのぼります。

● 世界の人々で助け合おう！ (開発のためのグローバル・パートナーシップの推進)

ミレニアム開発目標の達成には世界的な協力体制の下での取り組みが必要です。もはや開発は、国連や政府やNGOだけが取り組むものではありません。世界中の人々が協力しなければいけないのです。



この星をこれ以上こわし続けないで

～12歳の少女が地球サミットで語った伝説のスピーチ～

こんにちは、セヴァン・スズキです。エコを代表してお話します。

エコというのは、子ども環境運動（エンヴァイロメンタル・チルドレンズ・オーガニゼーション）の略です。

カナダの12歳から13歳の子どもたちの集まりで、今の世界を変えるためにがんばっています。

あなたたち大人のみなさんにも、ぜひ生き方を変えていただくようお願いするために、

自分たちで費用をためて、カナダからブラジルまで1万キロの旅をしてきました。

今日の私の話には、ウラもオモテありません。

なぜって、私が環境運動をしているのは、私自身の未来のため。

自分の未来を失うことは、選挙で負けたり、株で損したりするのとはわけが違いますから。

私がここに立って話をしているのは、未来に生きる子どもたちのためです。

世界中の飢えに苦しむ子どもたちのためです。

そして、もう行くところもなく、死に絶えようとしている無数の動物たちのためです。

太陽のもとにでるのが、私はこわい。オゾン層に穴があいたから。

呼吸をすることさえこわい。空気にどんな毒が入っているかもしれないから。

父とよくバンクーバーで釣りをしたものです。数年前に、体中がんでおかされた魚に出会うまで。

そして今、動物や植物たちが毎日のように絶滅していくのを、私たちは耳にします。

それらは、もう永遠にもどってはこないです。

私の世代には、夢があります。

いつか野生の動物たちの群れや、たくさんの鳥や蝶が舞うジャングルを見ることです。

でも、私の子どもたちの世代は、もうそんな夢をもつこともできなくなるのではないかな？

あなたたちは、私ぐらいの歳のときに、そんなことを心配したことがありますか。

こんな大変なことが、ものすごいいきおいで起こっているのに、私たち人間ときたら、

まるでまだまだ余裕があるようなのきな顔をしています。

まだ子どもの私には、この危機を救うのに、何をしたらいいのかははっきりわかりません。

でも、あなたたち大人にも知ってほしいんです。あなたたちもよい解決法なんて、もっていないっていうことを。

オゾン層にあいた穴をどうやってふさぐのか、あなたは知らないでしょう。

死んだ川にどうやってサケを呼びもどすのか、あなたは知らないでしょう。

絶滅した動物をどうやって生きかえらせるのか、あなたは知らないでしょう。

そして、今や砂漠となってしまった場所にどうやって森をよみがえらせるのか、あなたは知らないでしょう。

どうやって直すのかわからないものをこわしつづけるのは、もうやめてください。

ここでは、あなたたちは政府とか企業とか団体とかの代表でしょう。

あるいは、報道関係者か政治家かもしれない。

でもほんとうは、あなたたちも、だれかの母親であり、父親であり、姉妹であり、兄弟であり、おばであり、

おじなんです。そして、あなたたちのだれもが、だれかの子どもなんです。

私はまだ子どもですが、ここにいる私たちみんなが同じ大きな家族の一員であることを知っています。
そうです。50億人以上の人間からなる大家族。
いいえ、じつは3千万種類の生物からなる大家族です。
国境や各国の政府がどんなに私たちを分けへだてようとしても、このことは変えようがありません。
私は子どもですが、みんながこの大家族の一員であり、ひとつの目標に向けて心をひとつにして
行動しなければならないことを知っています。

私は怒っています。
でも、自分を見失ってはいません。
私はこわい。
でも、自分の気持ちを世界中に伝えることを、私はおそれません。

私の国でのむだづかいはたいへんなものです。
買っては捨て、また買っては捨てています。
それでも物を浪費しつづける北の国々は、南の国々と富をわかちあおうとはしません。
物がありあまっているのに、私たちは自分の富を、そのほんの少しでも手ばなすのがこわいんです。
カナダの私たちは、十分な食べものと水と住まいを持つめぐまれた生活をしています。
時計、自転車、コンピュータ、テレビ、私たちの持っているものを数えあげたら何日もかかることでしょう。

2日前ここブラジルで、家のないストリートチルドレンと出会い、私たちはショックを受けました。
ひとりの子どもが私たちにこう言いました。
「ぼくが金持ちだったらなあ。もしそうなら、家のない子すべてに、食べものと、着るものと、薬と、住む場所と、
やさしさと愛情をあげるのに。」
家もなにもないひとりの子どもが、わかちあうことを考えているというのに、
すべてを持っている私たちがこんなに欲が深いのは、いったいどうしてなのでしょう。
これらのめぐまれない子どもたちが、私と同じぐらいの歳だということが、私の頭をはなれません。
どこに生れついたかによって、こんなにも人生がちがってしまう。
私がリオの貧民街に住む子どものひとりだったかもしれないんです。
ソマリアの飢えた子どもだったかも、中東の戦争で犠牲になるか、
インドで物乞いしていたかもしれないんです。

もし、戦争のために使われているお金をぜんぶ、貧しさと環境問題を解決するために使えば、
この地球はすばらしい星になるでしょう。
私はまだ子どもだけど、そのことを知っています。
学校で、いや、幼稚園でさえ、あなたたち大人は私たち子どもに、世の中でどうふるまうかを教えてくれます。
たとえば、
争いをしないこと
話し合いで解決すること
他人を尊重すること
ちらかしたら自分でかたづけること
ほかの生き物をむやみに傷つけないこと
わかちあうこと
そして欲ばらないこと

ならばなぜ、あなたたちは、私たちにするなということをしているんですか。

なぜあなたたちが今、こうした会議に出席しているのか、どうか忘れないでください。
そしていったいだれのためにやっているのか。
それはあなたたちの子ども、つまり私たちのためです。
みなさんはこうした会議で、私たちがどんな世界に育ち、生きていくのかを決めているんです。

親たちはよく「だいじょうぶ。すべてうまくいくよ」とって子どもたちをなぐさめるものです。
あるいは、「できるだけことはしてるから」とか、「この世の終わりじゃあるまいし」とか。
しかし大人たちは、もうこんななぐさめの言葉さえつかうことができなくなっているようです。

おききしますが、
私たち子どもの未来を真剣に考えたことがありますか。
父はいつも私に不言実行、つまり、
なにを言うかではなく、なにをするかでその人の値打ちが決まる、といいます。
しかし、あなたたち大人がやっていることのせいで、私たちは泣いています。
あなたたちはいつも私たちを愛しているといいます。
しかし、いわせてください。

もしそのことばがほんとうなら、どうか、ほんとうだということを行動でしめしてください。

最後まで私の話をきいてくださってありがとうございました。

 『あなたが世界を変える日～12歳の少女が環境サミットで語った伝説のスピーチ』
セヴァン・カリス＝スズキ／著 ナマケモノ倶楽部／編・訳 学陽書房発行



地球サミット

この伝説のスピーチは、1992年6月11日、ブラジルのリオ・デ・ジャネイロで開催された国連の地球サミット（環境と開発に関する国際連合会議）の会場で、世界の指導者たちを前に行われました。

リオの地球サミットは、1992年6月3日～14日開催され、約180の国と地域の代表、国連機関、約8,000のNGO（非政府組織）が参加、延べ4万人を超える人々が集まった史上最大規模で、その後の様々な活動に大きな影響を与える会議となりました。

この会議では、持続可能な開発に向けた地球規模の新たなパートナーシップを構築するための「環境と開発に関するリオデジャネイロ宣言（リオ宣言）」とその行動計画「アジェンダ21」が合意されました。また、「気候変動枠組条約」と「生物多様性条約」が提起されました。会議開催後、「生物多様性」といった用語が一般にも知られるようになり、さまざまな地球環境問題や生態系、絶滅危惧種等に対する一般の関心が高まるきっかけになりました。

国際連合による環境や開発を議題とする会議は約10年ごとに開催されており、2002年に南アフリカ共和国のヨハネスブルグで開催された「持続可能な開発に関する世界首脳会議（環境開発サミット）」は第2回地球サミットとも呼ばれています。

なお、この第2回地球サミットをきっかけに日本の提案により、2005年からの10年間を「持続可能な開発のための教育の10年」とすることが決定されました。これは、「環境教育」「開発教育」「人権・平和教育」を3つの柱とし、「共生と公正を基本とした循環型の社会づくり」を目的としています。